



2017年3月31日

各 位

会 社 名 あすか製薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 山口 隆  
(コード番号 4514 東証第一部)  
問 合 せ 先 経営企画部長 小林 秀樹  
(TEL. 03-5484-8366)

### 特別損失の計上ならびにオプション契約継続の対価の支払いによる 連結業績予想の修正についてのお知らせ

当社は、本日開催した取締役会において、特別損失を計上することと、米国 TesoRx 社が開発した新規経口テストステロン剤「THG-1001」のオプション契約継続の対価を支払うことを決議いたしました。また、これに伴い、2016年12月20日公表の2017年3月期（2016年4月1日～2017年3月31日）の連結業績予想を修正いたしますので、下記のとおり、あわせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上について

##### (1) 川崎研究所における環境対策費用

当社川崎研究所（川崎市高津区）の敷地内において、自主的な土壌調査を行った結果、一部の地点の土壌において、国の定める環境基準値を超える特定有害物質の存在が判明いたしました。この対策費用として、環境対策費用引当金繰入額 820 百万円を計上いたします。

なお、上記地点での地下水調査の結果では、地下水基準の適合性が確認されております。

##### (2) 当社製品「アクディーム」の販売中止に伴う損失

当社製品リゾチーム塩酸塩製剤「アクディーム」は、2016年3月17日に開催された薬事・食品衛生審議会医薬品再評価部会での審議の結果、現在の医療上の有用性は確認できないとの再評価部会の見解を得たことから、本剤の販売を中止し、自主回収を行いました。

本日、アクディーム自主回収に関する業務が終了しましたので、販売中止に伴う損失として 340 百万円を計上いたします。

#### 2. オプション契約継続の対価の支払い

2016年12月28日に公表いたしました「米国 TesoRx 社の経口テストステロン剤に関する提携について」において、オプション契約継続の対価として 3 百万米ドルを米国 TesoRx 社へ支払うことを決議いたしました。

米国 TesoRx 社が開発した新規経口テストステロン剤「THG-1001」について、当社は、この度、米国で実施された前臨床試験の結果を良好と判断し、日本における開発販売権の獲得を目的としたオプション契約を継続することを決定し、その対価を米国 TesoRx 社に支払います。

### 3. 通期連結業績予想の修正について

#### (1) 2017年3月期通期連結業績予想数値の修正（2016年4月1日～2017年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	48,000	1,800	2,000	3,600	128.85
今回修正予想 (B)	48,000	1,500	1,700	2,700	96.65
増減額 (B－A)	0	△300	△300	△900	
増減率 (%)	0.0	△16.7	△15.0	△25.0	
(参考)前期実績 (2016年3月期)	43,215	1,283	1,522	701	25.15

(注) 表示方法の変更に伴い、2016年3月期の営業利益を1,166百万円から1,283百万円に修正しております。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値とは異なる場合があります。

#### (2) 修正の理由

上記1. 2. に記載のとおり、特別損失を計上することに加え、オプション契約継続の対価を販売費及び一般管理費に計上した結果、2017年3月期通期連結業績予想数値を修正いたします。

以 上